



社協だより

— 安心して暮らせる福祉のまちづくり —



2024年

4月

No.313

今日は良い汗をかいて
福祉団体同士の親睦を
深めることができました



4月の社協だより

今月号の表紙は「福祉団体親善スポーツ大会」です。総合体育館のメインアリーナで116名の方がハツラツとプレーされました。他にも当協議会が行った事業で「地域づくりセミナー」や「福祉座談会」を紹介しています。また、社協情報には4月の相談日やお知らせ等をご紹介します。

もくじ

- P2 福祉団体親善スポーツ大会／地域福祉課
- P3 地域づくりセミナー／地域福祉課
高齢者の生きがいづくり／シルバー人材センター
- P4 地域サロン／地域福祉課
- P5 福祉座談会／在宅福祉課
地域福祉権利擁護事業／在宅福祉課
- P6 認知症事業／地域福祉課
高齢者相談・地域福祉委員／地域福祉課
- P7 社協情報／もの忘れ相談室、ひきこもり相談窓口 など
- P8 地域サロン／下町、馬水南、宮園、谷川
地域を支えるふくしの輪／福祉サービス苦情解決第三者委員

福祉団体親善スポーツ大会

地域福祉課

福祉団体11団体の親睦を深めました

2月6日(火)町総合体育館で開催し、当日は11福祉団体から116名の方が参加されました。この大会は、障がい者の社会参加を推進し、各福祉団体の親睦と交流を深めることを目的に年1回開催しています。

競技はスカットボールを行いました。始球式では、西村会長が最高得点の5点を出す幸先のよいスタートとなり、6つのコートに分かれ予選を行い、予選を勝

ち抜いた上位1チームで決勝トーナメントを行いました。上位3チームには表彰式でメダルを授与し、個人賞の表彰などを行いました。

スカットボールは、スティックでボールを打ち、的であるボードの穴にボールを入れて得点を競う軽スポーツです。当協議会では、地域サロンや各種団体のイベント等で貸し出しを行っています。気軽にご連絡ください。



24チームが6コートに分かれて競技しました



好プレーも珍プレーも盛りだくさん



皆さんの視線がボールに



良いコースに打てました



表彰式でメダルを授与しました



皆さんで最後は「1・2・3・ダーッ」で元気に閉会しました



西村会長による始球式では最高得点が出ました

会員紹介 ～タスキ～

No.44

河北ツユ子さん
所属／フリー班



高年齢者の生きがい づくり シルバー人材センター

会員登録のきっかけ

年齢を重ねても、社会に貢献したいと思っていました。若い頃からの趣味で、仕事でもあった農業は、自然と触れ合いながら健康維持に役立つと考え、会員登録しました。

活動をとおして思うこと

地元の農家さんの依頼で農作業をしています。農作業は季節の変化を身近に感じる事ができ、生活にリズムと活力をもたらしてくれます。農作業をすることで心が落ち着き、ストレス解消にもなっ

趣味

農作業が好きです。栗の木や柿の木を植えており、収穫した物を知人におすそ分けしています。皆が喜ぶ姿が嬉しくて長く続けています。

これからやりたいこと

今後も長く活動が続けることが目標です。新しいことを学び、体を動かし、社会に貢献できることを幸せに感じています。



野菜の詰め込み作業

「やねだん」に学べ！

地域づくりセミナー

地域福祉課

2月11日(日) 80名が参加し、益城町保健福祉センターで「やねだん」の通称で知られる鹿児島県鹿屋市串良町柳谷自治公民館長の豊重哲郎氏より、地域住民を対象に「地域再生&創生」行政に頼らない感動の地域づくりについてお話いただきました。集落でのオリジナル焼酎販売で自主財源をつく

り限界集落の再生など一緒に汗を流し住民一体となつての取り組み。そこには、若人世代の力を存分に引き出す環境づくりが大切であり、私達大人の責任であると地域づくりについて学びました。また、地域福祉塾生が考えたお出かけ支援・読み語り部・家庭菜園・健康麻雀など住民主体の「互助」の活動報告も行いました。塾生の課題に担い手不足とあり、豊重氏より子どもが活動を始めたら、そこからテーマが広がる。諦めない！やれないことはない！と参加者へエールを送られました。



参加者1人ひとりに語りかけるように話されました



益田さん、井上さん、森田さんから活動発表を行っていただきました

地域サロン

地域福祉課

地域サロン100回開催に感謝

馬水北まごころサロンが1月でサロン開催通算100回を迎え、2月17日(土)に表彰を行いました。平成18年12月からサロンを開催され、当初は2か月に1回の開催でしたが、令和4年度からは毎月1回開催されています。また、馬水団地が建設されてからは、馬水団地集会所と馬水公民館で交互に開催されています。

【開催日】

偶数月 日時/第3土曜日10時

場所/馬水公民館

奇数月 日時/第3木曜日10時

場所/馬水団地集会所

当日は、代表して区長の岩下孝道さんに感謝状を贈呈し、その後参加者全員で記念撮影を行いました。

馬水北地区にお住まいの方であればどなたでも参加できます。



元気にぎやかな馬水公民館参加者の皆さん



サロンを楽しみにされている馬水団地参加者の皆さん

地域サロン

地域福祉課

助成金申請及び報告説明会を行いました

3月1日(金)にはびねすで開催し、各サロンの関係者84名が参加されました。この説明会は、新しく代表になられる方等に、地域サロン助成金の申請や報告書等の手続き方法を説明し、4月からのサロン活動がスムーズにスタートできることを目的として年1回開催しています。

今回は、中砥川・コスモス会代表の岩永純二さんに「サロンの活性化」地区からの情報発信」と題して、サロン活動から公民館に

図書コーナー、喫茶コーナー等を作ったり、子どもの一人一鉢運動と共催して花植えを行ったり、子育て世代や子どもたちと一緒にハロウィンパーティー等のイベントを開催するなど、サロン活動と子ども会活動、公民館活動の融合について話していただきました。

参加者から、子どもさん達との日程調整方法についての質問には「春休みや夏休みを利用している」と回答されるなど活発な意見交換が行われました。



各テーブルでサロンの運営や計画について意見交換をしました



岩永純二さんに活動発表をしていただきました

暮らしの安心をお手伝いします

判断能力が不十分な方の権利を守り、自立した地域生活が送れるように福祉サービスの利用援助を行います。

利用の対象となる方

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで、判断能力が不十分な方が対象です。

サービス内容

- ・福祉サービス利用のお手伝い
- ・日常のお金の出し入れのお手伝い
- ・大切な書類などのお預かり
- ・定期的な見守り

家賃や公共料金の支払いが心配

最近物忘れが多くて通帳や印鑑をどこにしまったか忘れてしまう

このような困りごとはありませんか？

福祉サービスを使いたいけど、どうすればよいか分からない

色々な書類が来るけど、どう手続きしてよいか分からない

地域福祉権利擁護事業

在宅福祉課

行政区別福祉座談会開催しています

2月は、安永1町内、下寺中灰塚、赤井で座談会を開催しました。
安永1町内（2月8日開催）
安永1町内にはアパートが多く建っていて、アパートに住む方との関係性作りや災害発生時の安否確認等をどのように行っていくかが課題とのことでした。

福祉座談会

在宅福祉課



下寺中灰塚地区福祉座談会

下寺中灰塚（2月22日開催）
昔から住んでいる住民が多い地域。週1回、公民館での体操の際には、お互いに近況報告や情報交換等行っているそうです。



赤井地区福祉座談会

赤井（2月29日開催）
赤井も昔から住んでいる住民がほとんどで、隣近所はお互いに知った者同士。日常的な交流の中でお互いに見守りや支え合いの関係性ができている様子でした。
来年度も継続して、行政区ごとの福祉座談会を開催していきます。

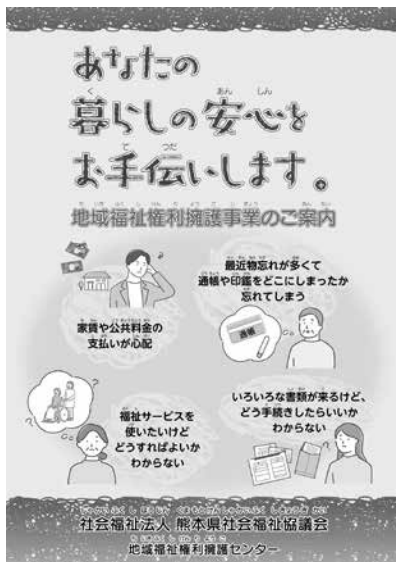


安永1町内地区福祉座談会

ご不明な点やお尋ねしたいことがありましたら気軽にご連絡ください。

問 在宅福祉課

☎ 096-214-5566



業 事 症 知 認

地域福祉課

認知症サポーター養成講座を行いました

2月13日(火)に益城町古閑に「皆さんも認知症サポーター養成講座を受講しませんか」からの依頼で企業向けの養成講座を行いました。

日頃の店舗や配達先での業務、電話応対など、様々な人と関わる機会が多く、その中で認知症の方に対して適切な対応ができるようにと毎年養成講座を受講されています。受講率は全従業員の約8割と意識の高さがうかがえます。今回の養成講座で19名のサポーターが誕生しました。

「皆さんも認知症サポーター養成講座を受講しませんか」

希望される団体、企業などを対象に養成講座を開催しています。時間は60分から90分程度です。5名以上の参加者がいれば訪問して講座を行っています。修了後はサポーターの証をお渡しします。令和7年には65歳以上の5人に1人が認知症になると言われています。正しい知識を持ち、皆で認知症の方を支える社会を目指しましょう。



勤務時間に合わせて2回に分けて開催しました



仕事の後でしたが皆さん真剣に話を聞かれました

員 委 社 福 地 域 地 高 齢 者 相 談

地域福祉課

地域包括支援センターについて学びました

3月7日(木)に町保健福祉センターで今年度4回目の例会を開催しました。今回は、益城町地域包括支援センターの役割や業務内容について研修を行いました。訪問活動の中で、どうしたらよいか分からない時は、抱え込まず関係機関に相談してほしいと話され、皆さん熱心に聞き入っていました。また、実際に相談があった事例内容にうなずかれたり、メモを取られていました。

研修後は、東部圏域と西部圏域

に分かれて、講師を交えての質疑応答、意見交換会を行いました。その中には、見守り活動時のできごとや見守り方法について積極的な意見が出ました。研修を終え、令和6年度から見守り活動をがんばろうと気持ちを新たにされました。



東部包括の鶴上さん



西部包括の吉住さん



東部圏域(木山・福田・津森校区)



西部圏域(飯野・広安西・広安校区)

社協情報報

当協議会でやっているイベントや相談日等を掲載しています。詳細は、お気軽にお尋ねください。

◇もの忘れ相談室

認知症に関する悩みや不安の解決を一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関にご紹介する相談室を開設しています。

相談日／4月16日（火）

- ① 13時30分から
- ② 14時30分から
- ③ 15時30分から

場所／役場1階相談室

※事前予約制です。

問／地域福祉課

☎096-214-5566



◇ひきこもり相談窓口

ひきこもりは様々な要因によって対人交流や社会的な参加の場が、長期にわた

り少なくなっている状態のことです。長く続くとひきこもり状態から抜け出しにくくなる場合があります。

一人で悩まず一緒に考えていきませんか。ご家族や知り合いの方からの相談もお受けしています。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566



◇コミュニティソーシャルワーカー(CSW)

コミュニティソーシャルワーカーとは、どこに相談したらよいか分からない悩みごとや困りごとを受け止め、支援機関との連携や制度・サービスを活用しながら困りごとの解決を目指す地域の身近な相談員です。

ご相談は高齢・障がい・子ども・生活困窮などの枠組みに捉われず、包括的に受け止めてご本人やご家族と困りごとの解決に向けて一緒に考えていきます。

福祉に関する相談や暮らしの中での困りごとはコミュニティソーシャルワーカーへご相談ください。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

◇シルバー人材センター

現在、事前予約制による個別入会説明会を実施しています。活動内容についてのお尋ねだけでも構いません。興味のある方は事前連絡をお願いいたします。

日時／随時（平日9時から16時まで）

場所／保健福祉センター内事務所

（住所／益城町惣領1470）

問／シルバー人材センター

☎096-289-6092

◇心配ごと相談

日常生活のちょっとした心配ごとから、土地や相続などの法律に関することまで相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

※予約不要（相談対応中の場合はお待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください）

日時／毎週水曜日

10時から12時、13時から15時

場所／役場1階相談室D

住所（益城町宮園702）

※相談員は左記の表をご覧ください。変更になる場合もあります。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

日程	専門相談員	相談員	
4月3日(水)	松尾英美 (司法書士)	石田 稔 (民生児童委員)	
4月10日(水)	松尾 一 (行政相談委員)	滝川朋子 (人権擁護委員)	本山 齊 (民生児童委員)
4月17日(水)	松尾英美 (司法書士)	森田俊彦 (人権擁護委員)	飯干暢子 (民生児童委員)
4月24日(水)	松尾 一 (行政書士)	富田セツコ (消費者地域相談員)	中路順子 (民生児童委員)
5月1日(水)	松尾 一 (行政書士)		正代晴美 (民生児童委員)

～つながる地域・住みよいまち～

地域サロン

町内の各地域サロンでは、高齢者をはじめ地域の人たちが楽しく集まる空間づくりが盛んに行われています。また介護予防の取り組みや閉じこもりの防止、見守り、仲間づくり、社会参加を目的とした活動などを行っています。

下町 健康清正公会



場所／きやま座／日時／毎月第2水曜日 10時

馬水南 結いの会



場所／馬水南公民館／日時／毎月15日 10時

宮園 きずなサロン



場所／宮園公民館／日時／毎月第2火曜日 10時

谷川 わくわくサロン



場所／谷川公民館／日時／毎月第3木曜日 13時30分

地域を支えるふくしの輪

福祉サービス苦情解決第三者委員

福祉サービス苦情解決第三者委員は、福祉サービスの苦情解決制度において、客観的な第三者の視点を取り入れるとともに、潜在化して表面に表れてこない利用者の声を吸い上げる役割を期待されるなど、苦情解決制度の要となる存在です。

当協議会は3名に委員を委嘱しており、2月1日（木）に研修ならびに苦情報告等を行いました。委員からは様々な意見やアドバイスなどをいただき、有意義な研修会となりました。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている活動を紹介します。



情報の共有と意見交換を行いました

2024年

4月

No.313

発行 / 社会福祉法人 益城町社会福祉協議会 会長 西村 博則

〒 861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領 1 4 7 0
益城町保健福祉センター「はびねす」内
TEL /096-214-5566 FAX /096-214-5567
ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>

